

外国籍住民に対するアンケート調査結果

(1) 調査の概要

外国籍住民の生活実態を定量的に把握するため、松本市在住の外国籍住民を対象にアンケート調査を実施した。調査方法は郵送配布、郵送回収で、期間中対象者には督促状も配布した。

ア 調査方法

アンケート票は、日本語、英語、中国語（簡体字、繁体字）、韓国語、ポルトガル語、タガログ語、タイ語及びベトナム語のものを用意した。アンケート票は日本語と母国語（上記言語以外を母国語とする国籍の者には英語）2通の調査票を送付し、どちらか一方を回答してもらった。

イ 調査期間

2019年11月28日～12月20日

ただし、督促状配布後期日を過ぎて回収したものも可能な限り分析対象とした。

ウ 調査対象及び有効回答数

調査対象は、松本市在住の外国籍住民16歳以上80歳未満とし、住民基本台帳から1,000人を無作為抽出した。配布数、回収数、回収率は以下のとおりである。

	計算式	合計	国籍						
			中国	韓国・朝鮮	ブラジル	フィリピン	タイ	ベトナム	その他
発送数	①	1,000	257	238	74	139	50	103	139
宛先不明	②	56	30	0	0	2	8	1	15
配布数	③=①-②	944	227	238	74	137	42	102	124
回収数	④	341	106	71	36	43	15	31	39
有効票数(白票・重複除く)	⑤	338	105	71	35	42	15	31	39
宛先不明率	-	5.6%	11.7%	0.0%	0.0%	1.4%	16.0%	1.0%	10.8%
回収率	④/③	36.1%	46.7%	29.8%	48.6%	31.4%	35.7%	30.4%	31.5%
有効票回収率	⑤/③	35.8%	46.3%	29.8%	47.3%	30.7%	35.7%	30.4%	31.5%

(2) 全体集計について

設問によっては、前回(2014年)調査との比較を併記している。また、図表中の割合の合計は、小数点第2位を四捨五入した数値であるため、合計値が100パーセントにならない場合がある。

カテゴリー	複数回答	質問番号	質問内容	対象者
国籍			国籍(国別)	
			国籍(調査票言語別)	
あなたのごこと		Q1.1	性別	
		Q1.2	年齢	
		Q2	松本市での通算在住年数	
		Q3	日本での通算在住年数	
		Q4	今後の日本在住予定年数	
		Q5	今後、松本市に住み続けたいと思いますか。それとも、住み続けたいと思いませんか。	
		Q6	日本に来たきっかけは何ですか。	
	Q7	現在の在留資格をおしえてください。		
日本語能力・学習		Q8	【特別永住者以外の方】日本語をどのくらい聞きますか。	特別永住者以外の方
		Q9	【特別永住者以外の方】日本語をどのくらい話せますか。	特別永住者以外の方
		Q10	【特別永住者以外の方】日本語をどのくらい読めますか。	特別永住者以外の方
		Q11	【特別永住者以外の方】日本語をどのくらい書けますか。	特別永住者以外の方
		Q12	【特別永住者以外の方】現在、日本語を学んでいますか。	特別永住者以外の方
		● Q13	【特別永住者以外の方】【日本語を学んでいない方】日本語を学んでいない理由は何ですか。(複数回答)	特別永住者以外の方【日本語を学んでいない方
		Q14	【特別永住者以外の方】【日本語を学んでいない方】日本語を学びたいと思いませんか。それとも学びたいと思いませんか。	特別永住者以外の方【日本語を学んでいない方
	● Q15	【特別永住者以外の方】【日本語を学んでいる方】どのような方法で、日本語を学んでいますか。(複数回答)	特別永住者以外の方【日本語を学んでいる方	
	● Q16	どのような日本語教室で学んでみたいと思いませんか。(複数回答)		
ふだんの生活		● Q17	現在、ふだんの生活で、困っていることや不安に感じていることはありますか。(複数回答)	
		● Q18	これまでに、松本で、住宅の賃貸・購入の際に、困ったことがありますか。(複数回答)	
		● Q19	現在、ふだんの生活に必要な情報をどこから入手していますか。(複数回答)	
		● Q20	現在、欲しいと思う生活情報はありますか。(複数回答)	
		Q21.A.1	住んでいる地域の日本人との、次の活動に、現在参加していますか。	
		Q21.A.2	住んでいる地域の日本人との、次の活動に、今後、参加したいですか。	
		Q21.B.1	住んでいるのは別の地域の日本人との、次の活動に、現在参加していますか。	
	Q21.B.2	住んでいるのは別の地域の日本人との、次の活動に、今後、参加したいですか。		
人との関わり・交流		Q22	日本人とどのくらい交流したいと思いませんか。	
		Q23.1	あなたには、松本で、次のような付き合いをする外国人(自分と同じ国の人を含む)が、何人くらいいいますか。	
		Q23.2	あなたには、松本で、次のような付き合いをする日本人が、何人くらいいいますか。	
		● Q24	松本市とその周辺で暮らす日本人住民と、以下のような関わりがありますか。(複数回答)	
		Q25	あなたには、松本で、自分と同じ国の同士が集まり、情報交換できる場所・機会がありますか。	
		● Q26	松本に住んでから、日本人との間で次のトラブルを、経験しましたか。(複数回答)	
		● Q27	【日本人とトラブルを経験した方】そのトラブルは、何が原因だと思いませんか。(複数回答)	日本人とトラブルを経験した方
	Q28	松本で生活していて、外国人であることで、差別的な言動を日本人から受けたと感じることがありますか。		
	Q29	次の考え方について、あなたの考えは、(A)と(B)のどちらに近いですか。		
医療		Q30	松本に住んでから、自分や家族が病気やケガで、病院を利用したことがありますか。	
		● Q31	【病院を利用した方】松本で、自分や家族の病気やケガで病院を利用した際、困った経験はありましたか。(複数回答)	病院を利用した方
		Q32	【病院を利用した方】松本で、自分や家族の病気やケガで病院を利用した際、誰かに通訳してもらった経験はありますか。	病院を利用した方
		Q33	【病院を利用した方】松本で、自分や家族の病気やケガで病院を利用する際、次の通訳者に、通訳してもらった経験はありますか。また、通訳してもらった経験がある場合、その通訳のサービスは十分なものでしたか。	病院を利用した方
保険		Q34	【病院を利用した方】松本で、自分や家族の病気やケガで病院を利用する際、通訳を利用したいと思いませんか。	病院を利用した方
		Q35	現在、日本の公的医療保険(健康保険)に加入していますか。	
		● Q36	【日本の公的医療保険に未加入の方】日本の公的な医療保険に加入していない理由は何ですか。(複数回答)	日本の公的医療保険に未加入の方
	Q37	日本の公的年金に加入していますか。		
	● Q38	【日本の公的年金に未加入の方】日本の公的年金に加入していない理由は何ですか(複数回答)	日本の公的年金に未加入の方	
行政サービス		● Q39	松本市の政策として、次の取り組みを充実して欲しいと思いませんか。それとも、充実して欲しいと思いませんか。(複数回答)	
		● Q40	【Q39で「どれも必要ない」以外を回答された方】Q39で回答したなかで、とくに充実してほしいと思うものを、最大で3つまでおしえてください。(複数回答)	Q39でa~oのどれかを回答された方
		Q41	松本市には、地震・火山噴火・豪雨・豪雪などの大きな自然災害の際、適切に避難できるように、近所の日本人の協力が得られる制度「災害時等要援護者登録制度」があります。これを利用するには、登録手続きが必要ですが、利用したいと思いませんか。それとも、利用したいと思いませんか。	
		● Q42	松本で、地震・火山噴火・豪雨・豪雪などの大きな自然災害が起きたときに、次のことに不安を感じますか。それとも感じませんか。(複数回答)	
		Q43.1	次の行政のサービス、民間・NPOの活動を知っていますか。	
		Q43.2	次の行政のサービス、民間・NPOの活動を、今後、利用したいと思いませんか。	
		Q44	次のことについて、賛成ですか。それとも反対ですか。	
	Q45	仕事について、どのような考えをもっていますか。		
	Q46	現在、全体としてみ、幸せですか。それとも、幸せではありませんか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸せ」を0点としたら、0~10の範囲であなたはどれにあたりますか。		
	Q47	あなたの住まいは、次のどれにあたりますか。		
	Q48	現在、結婚していますか。		

生活全般

	Q49	現在、あなたが同居している人は何人いますか。あなたを含めてお答えください。1人で住んでいる方は「1」人とお答えください。また、社員・学生寮などに住んでいる方も「1」人とお答えください。	
●	Q50	【2人以上で住んでいる方】同居している人は、次のどれに当てはまりますか。(複数回答)	2人以上で住んでいる方
	Q51	【2人以上で住んでいる方】75歳以上の人と同居していますか。	2人以上で住んでいる方
	Q52	【75歳以上の人と同居している方】現在、同居している75歳以上の人の介護で、困っていますか。また、困っていることがあれば、具体的にお願いします。	75歳以上の人と同居している方
	Q53_1	あなたには、子どもは何人いますか。子どもがいない方は「0」人とお答えください。	
	Q53_2	あなたには、子どもは何人いますか。子どもがいる方は、一番下の子どもの年齢を右側の欄に記入してください。	
	Q54	【子どものいる方】あなたには、小学校入学前の子ども(2013年4月2日～2019年10月生まれ)はいますか。	子どものいる方
●	Q55	【小学校入学前の子どものいる方】その子(たち)は、次の保育サービスを利用していますか。(複数回答)	小学校入学前の子どものいる方
	Q56	【子どものいる方】あなたには、小・中学校に就学する年齢の子ども(2004年4月2日～2013年4月1日生まれ)はいますか。	子どものいる方
●	Q57	【小・中学校に就学する年齢の子どもがいる方】その子(たち)は、学校に通っていますか。(複数回答)	小・中学校に就学する年齢の子どもがいる方
●	Q58	【小・中学校に就学する年齢の子どもがいる方】その子(たち)が在籍している学校について、次のなかで、困っていることはありますか。(複数回答)	小・中学校に就学する年齢の子どもがいる方
	Q59	【小・中学校に就学する年齢の子どもがいる方】その子(たち)が、中学校を卒業した後の進路について、あなたは、どのように考えていますか。	小・中学校に就学する年齢の子どもがいる方
	Q60	【子どものいる方】あなたには、1997年4月2日～2004年4月1日生まれの子どもはいますか。	子どものいる方
	Q61	【1997年4月2日～2004年4月1日生まれ子どもがいる方】その子(たち)は、現在、学校に通っていますか。	1997年4月2日～2004年4月1日生まれ子どもがいる方
	Q62	【1997年4月2日～2004年4月1日生まれの、学校に通っていない子どもがいる方】その子(たち)は、現在、何をしていますか。	1997年4月2日～2004年4月1日生まれの、学校に通っていない子どもがいる方
	Q63	【子どものいる方】あなたには、中学校卒業前の子ども(2004年4月2日～2019年10月生まれ)はいますか。	子どものいる方
●	Q64	【中学校卒業前の子どもがいる方】あなたは、現在、子育てで困っていることはありますか。(複数回答)	中学校卒業前の子どもがいる方
	Q65	あなたの仕事は、大きくわけて次のどれに当てはまりますか。	
	Q66	【Q65で「専業主婦・主夫」「学生」「無職」以外に回答された方】あなたの職業は、大きくわけて次のどれに当てはまりますか。	Q65で「専業主婦・主夫」「学生」「無職」以外に回答された方
	Q67	あなたが最後に在籍した学校(中退も含む)は、次のどれに当てはまりますか。現在、学生の方は、在籍中の学校について答えてください。	
	Q68_1	昨年(2018年1月～2018年12月)の収入は、税込みで次のどれに近いですか(臨時収入、副収入を含む)。あなた自身の収入について、それぞれあてはまる番号を記入してください。	
	Q68_2	昨年(2018年1月～2018年12月)の収入は、税込みで次のどれに近いですか(臨時収入、副収入を含む)。同居している家族全体の収入について、それぞれあてはまる番号を記入してください。	

国籍

国籍(国別)

	度数(人)	割合
中国・台湾	105	31.1%
韓国・朝鮮	71	21.0%
フィリピン	42	12.4%
ベトナム	31	9.2%
ブラジル	35	10.4%
タイ	15	4.4%
インドネシア	2	0.6%
ネパール	3	0.9%
米国	5	1.5%
英国	5	1.5%
カナダ	2	0.6%
フランス	3	0.9%
インド	1	0.3%
パキスタン	3	0.9%
オーストラリア	1	0.3%
マレーシア	2	0.6%
スリランカ	1	0.3%
ロシア	1	0.3%
イタリア	1	0.3%
ドイツ	2	0.6%
ミャンマー	1	0.3%
オーストリア	1	0.3%
カザフスタン	1	0.3%
キューバ	1	0.3%
クロアチア	1	0.3%
コンゴ民主共和国	1	0.3%
スウェーデン	1	0.3%
合計	338	100.0%

国籍(調査票言語別)

	度数(人)	割合
中国	105	31.1%
韓国・朝鮮	71	21.0%
ブラジル	35	10.4%
フィリピン	42	12.4%
タイ	15	4.4%
ベトナム	31	9.2%
その他	39	11.5%
合計	338	100.0%

あなたのこと

Q1.1 性別

	度数(人)	割合
男性	115	34.6%
女性	217	65.4%
合計	332	100.0%

Q1.2 年齢

	度数(人)	割合
20歳未満	7	2.1%
20～29歳	67	20.3%
30～39歳	57	17.3%
40～49歳	90	27.3%
50～59歳	57	17.3%
60～69歳	41	12.4%
70歳以上	11	3.3%
合計	330	100.0%

Q2 松本市での通算在住年数

	度数(人)	割合
1年未満	35	10.4%
1～3年未満	41	12.2%
4～5年未満	28	8.3%
6～10年未満	58	17.3%
11～20年未満	94	28.0%
20年以上	80	23.8%
合計	336	100.0%

Q3 日本での通算在住年数

	度数(人)	割合
1年未満	22	6.6%
1～3年未満	32	9.6%
4～5年未満	27	8.1%
6～10年未満	40	12.0%
11～20年未満	100	30.0%
20年以上	112	33.6%
合計	333	100.0%

Q4 今後の日本在住予定年数

	度数(人)	割合
1年未満	8	2.4%
1年以上3年未満	9	2.7%
3年以上5年未満	19	5.7%
5年以上住むが永住はしない	27	8.1%
ずっと住み続ける	219	65.4%
わからない	53	15.8%
合計	335	100.0%

Q5 今後、松本市に住み続けたいと思いますか。それとも、住み続けたいと思いませんか。

	度数(人)	割合
そう思う	231	68.5%
ややそう思う	67	19.9%
あまりそう思わない	30	8.9%
そう思わない	9	2.7%
合計	337	100.0%

Q6 日本に来たきっかけは何ですか。

	度数(人)	割合
仕事をするため	97	29.1%
学校で勉強をするため	52	15.6%
日本で生活していた家族・知人と暮らすため	127	38.1%
日本で生まれたから	53	15.9%
その他	4	1.2%
合計	333	100.0%

その他の内容

	度数(人)
お金を稼いで自立した生活を送りたい	1
先祖の国を知る為	1
仏教の普及活動	1
旅行	1

Q7 現在の在留資格をおしえてください。

	度数(人)	割合
特別永住者	41	12.5%
永住者	125	38.0%
日本人の配偶者等	49	14.9%
永住者の配偶者等	12	3.6%
定住者	18	5.5%
家族滞在	9	2.7%
留学	19	5.8%
技能実習	28	8.5%
技術・人文知識・国際業務	12	3.6%
技能	8	2.4%
その他	8	2.4%
合計	329	100.0%

その他の内容

その他の内容	度数(人)
教授	2
講師	1
医療	1
宗教	1
宗教(お坊さん(僧侶))	1
宗教(キリスト教宣教師)	1

日本語能力・学習

Q8【特別永住者以外の方】日本語をどのくらい聞きとれますか。

	度数(人)	割合
日本人と同じくらい聞きとれる	63	22.1%
日常会話なら聞きとれる	145	50.9%
ゆっくりなら聞きとれる	66	23.2%
まったく聞きとれない	11	3.9%
合計	285	100.0%

Q9【特別永住者以外の方】日本語をどのくらい話せますか。

	度数(人)	割合
日本人と同じくらい話せる	61	21.3%
日常会話なら話せる	135	47.0%
少しだけ言いたいことが言える	83	28.9%
まったく話せない	8	2.8%
合計	287	100.0%

Q10【特別永住者以外の方】日本語をどのくらい読めますか。

	度数(人)	割合
日本人と同じくらい読める	52	18.2%
私的なメールや手紙なら読める	66	23.1%
簡単な日本語なら読める	144	50.3%
まったく読めない	24	8.4%
合計	286	100.0%

Q11【特別永住者以外の方】日本語をどのくらい書けますか。

	度数(人)	割合
日本人と同じくらい書ける	44	15.6%
生活でよく使う簡単な漢字なら書ける	93	33.0%
ひらがなまたはカタカナなら書ける	119	42.2%
まったく書けない	26	9.2%
合計	282	100.0%

Q12【特別永住者以外の方】現在、日本語を学んでいますか。

	度数(人)	割合
学んでいる	54	18.9%
ときどき学んでいる	76	26.6%
あまり学んでいない	55	19.2%
学んでいない	101	35.3%
合計	286	100.0%

Q13 【特別永住者以外の方】【日本語を学んでいない方】日本語を学んでいない理由は何ですか。(複数回答)

	度数(人)	割合
日本語を使う機会が少ない	10	6.5%
時間がない	70	45.5%
お金がない	18	11.7%
学べる場所(日本語教室)が少ない	21	13.6%
日本語ができるので学ぶ必要がない	49	31.8%
その他	8	5.2%
回答数	154	

その他の内容

	度数(人)
それについて考えてなかった	1
タイへ帰るつもりです。	1
引っ越す予定があるから	1
永続する学校が無かった。自家用車が無かった。	1
恥ずかしい	1
中国語のレベルなし	1
長年の日本生活の中で必要に応じて習得する。	1
不登校	1

Q14 【特別永住者以外の方】【日本語を学んでいない方】日本語を学びたいと思いますか。それとも学びたいと思いませんか。

	度数(人)	割合
学びたい	45	29.6%
どちらかといえば学びたい	68	44.7%
どちらかといえば学びたいと思わない	18	11.8%
学びたいと思わない	21	13.8%
合計	152	100.0%

Q15 【特別永住者以外の方】【日本語を学んでいる方】どのような方法で、日本語を学んでいますか。(複数回答)

	度数(人)	割合
独学(テキスト・TV・ラジオ・ネットなど)	89	71.2%
家族・知人から習っている	34	27.2%
地域の日本語教室	14	11.2%
大学や日本語学校	21	16.8%
その他	6	4.8%
回答数	125	

その他の内容

その他の内容	度数(人)
JICE・ハローワークの教室	1
JICE、外国人就労・定着支援研修	1
プライベート講師	1
職場	1
日々の生活から	1

Q16 どのような日本語教室で学んでみたいと思いますか。(複数回答)

	度数(人)	割合
土曜日の教室	50	18.5%
日曜日の教室	62	22.9%
土日以外の曜日の教室	23	8.5%
昼間午前の教室	35	12.9%
昼間午後の教室	21	7.7%
夜間の教室	32	11.8%
子ども向け教室	3	1.1%
親子向け教室	17	6.3%
就職対策の教室	56	20.7%
託児施設のある教室	14	5.2%
日本の文化・習慣を学習する教室	73	26.9%
その他	14	5.2%
日本語教室で学びたいと思わない	49	18.1%
回答数	271	

その他の内容

その他の内容	度数(人)
火曜日と土曜日の夜間	1
水曜日の午後、勉強したい。	1
漢字、高・上級日本語を習得したい。	1
上級能力試験N1のためのクラス	1
中級/上級レベルの教室	1
基礎学習	2
日本語教育能力試験合格する為の教室	1
研修があるなら週3回の講座が良いと思うが、無料でなければならない。	1
乗鞍高原に住んでいて、レッスンに町中まで行くのは困難	1
時間がない	1
日本語を学ぶ時間がない	1

ふだんの生活

Q17 現在、ふだんの生活で、困っていることや不安に感じていることはありますか。(複数回答)

	度数(人)	割合
収入が少ない	86	26.3%
言葉が通じない	61	18.7%
友人が少ない	60	18.3%
仕事がない	35	10.7%
学校に通えない	5	1.5%
日本語を勉強できる場所がない	14	4.3%
自分や家族の病気・ケガ	29	8.9%
子どもの学校・教育	26	8.0%
乳幼児の子育て	4	1.2%
高齢家族の介護	12	3.7%
障害のある家族の介護	4	1.2%
行政サービスが利用しにくい	25	7.6%
相談できる場所が少ない	36	11.0%
住居や周囲の環境がよくない	8	2.4%
職場が働きにくい	10	3.1%
周囲の人が親切ではない	9	2.8%
地震や大雨などの自然災害	39	11.9%
犯罪・治安	7	2.1%
外国人・民族の差別・ヘイト	48	14.7%
日本になじめない	7	2.1%
その他	9	2.8%
困りごとや不安はない	89	27.2%
回答数	327	

その他の内容

その他の内容	度数(人)
いつも病名を間違えてしまう	1
家族を作ること、パートナーを見つけること	1
家族支援	1
仕事の時間が短く、制限されている。	1
食事が合わない	1
病院の入院時など、保証人が見つからない。	1

Q18 これまでに、松本で、住宅の賃貸・購入の際に、困ったことがありましたか。(複数回答)

	度数(人)	割合
外国人であることを理由に断られた	23	7.4%
保証人がいなかった	22	7.1%
手続きが日本語でよくわからなかった	14	4.5%
住宅購入・賃貸の資金融資を受けられなかった	11	3.5%
公営住宅に入れなかった	7	2.2%
その他	1	0.3%
困ったことはなかった	174	55.8%
住宅を賃貸・購入したことはない	77	24.7%
回答数	312	

その他の内容

その他の内容	度数(人)
私の夫は家の支払いがある	1

Q19 現在、ふだんの生活に必要な情報をどこから入手していますか。(複数回答)

	2019年度		2014年度	
	度数(人)	割合	度数(人)	割合
家族・親戚	148	44.4%	118	50.2%
同国人の知人・友人	146	43.8%	85	36.2%
日本人の知人・友人	108	32.4%	104	44.3%
日本人・同国人以外の知人・友人	27	8.1%	22	9.4%
職場・学校	98	29.4%	74	31.5%
ボランティア団体・NPO	3	0.9%	4	1.7%
母国語のメディア	49	14.7%	18	7.7%
日本語のメディア	87	26.1%	59	25.1%
松本市のウェブサイト(多言語版)	15	4.5%	11	4.7%
松本市の広報(日本語)	36	10.8%	33	14.0%
松本市が発行する生活ガイド(多言語版)	20	6.0%	14	6.0%
市役所の窓口・職員	29	8.7%	17	7.2%
その他	5	1.5%	11	4.7%
生活情報をとくに入手していない	22	6.6%		
回答数	333		235	

その他の内容

その他の内容	度数(人)
インターネット	2
居住地	1
派遣会社の通訳者	1

Q20 現在、欲しいと思う生活情報は何か。(複数回答)

	度数(人)	割合
健康保険・医療福祉	97	29.7%
ゴミの出し方	27	8.3%
子育て・教育	44	13.5%
自治会や地域の活動・ルール	28	8.6%
生活に関係する施設や商店	31	9.5%
求職・就職に関すること	50	15.3%
仕事に関する制度・法律	67	20.5%
日本の文化・生活習慣	69	21.1%
ボランティア・市民団体の紹介	28	8.6%
日本語教室	46	14.1%
市役所のサービスの内容・手続き	48	14.7%
地域イベントや日本人との交流	42	12.8%
住居に関すること	36	11.0%
事件・事故など緊急時対応	77	23.5%
自然災害対応に関すること	67	20.5%
その他	2	0.6%
欲しいと思う情報はとくにない	79	24.2%
回答数	327	

その他の内容

その他の内容	度数(人)
公民館の利用方法	1

Q21_A.1 住んでいる地域の日本人との、次の活動に、現在参加していますか。

		参加して いる	参加して いない	合計
A 自治会・町内会(青年会・婦人会など)の寄り合い	度数(人)	66	222	288
	割合(%)	22.9%	77.1%	100.0%
B 草刈りなどの清掃・資源回収	度数(人)	116	173	289
	割合(%)	40.1%	59.9%	100.0%
C 祭りや伝統行事	度数(人)	94	183	277
	割合(%)	33.9%	66.1%	100.0%
D 運動会や文化祭	度数(人)	76	207	283
	割合(%)	26.9%	73.1%	100.0%
E 趣味・娯楽・スポーツ	度数(人)	60	221	281
	割合(%)	21.4%	78.6%	100.0%
F 社会奉仕・ボランティア	度数(人)	40	248	288
	割合(%)	13.9%	86.1%	100.0%
G 防災減災・防犯	度数(人)	39	240	279
	割合(%)	14.0%	86.0%	100.0%

2019年度と2014年度の比較①

Q21_A.1 住んでいる地域の日本人との、次の活動に、現在参加していますか。

	2019年度		2014年度	
	度数(人)	割合	度数(人)	割合
参加している	161	53.1%	152	64.1%
参加していない	142	46.9%	85	35.9%
回答数	303		237	

注1) 2019年度の「参加している」は活動A～Cに一つでも「参加している」と回答がある票の件数。「参加していない」は活動A～Cに回答があり、かつ「参加している」との回答が全くなかった票の件数。

注2) 2014年度の「参加している」は、「日ごろから積極的に参加している」「都合がつけば、参加している」を合わせた票の件数。「参加していない」はそれ以外の回答を合わせた票の件数。

2019年度と2014年度の比較②

Q21_A.1 住んでいる地域の日本人との、次の活動に、現在参加していますか。

	2019年度		2014年度	
	度数(人)	割合	度数(人)	割合
参加している	184	59.0%	152	64.1%
参加していない	128	41.0%	85	35.9%
回答数	312		237	

注1) 2019年度の「参加している」は活動A～Gに一つでも「参加している」と回答がある票の件数。「参加していない」は活動A～Gに回答があり、かつ「参加している」との回答が全くなかった票の件数。

注2) 2014年度の「参加している」は、「日ごろから積極的に参加している」「都合がつけば、参加している」を合わせた票の件数。「参加していない」はそれ以外の回答を合わせた票の件数。

Q21_A.2 住んでいる地域の日本人との、次の活動に、今後、参加したいですか。

		参加した い	参加した くない	合計
自治会・町内会(青年会・婦人会など)の寄り合い	度数(人)	96	156	252
	割合(%)	38.1	61.9	100.0
草刈りなどの清掃・資源回収	度数(人)	138	112	250
	割合(%)	55.2	44.8	100.0
祭りや伝統行事	度数(人)	145	102	247
	割合(%)	58.7	41.3	100.0
運動会や文化祭	度数(人)	121	125	246
	割合(%)	49.2	50.8	100.0
趣味・娯楽・スポーツ	度数(人)	129	126	255
	割合(%)	50.6	49.4	100.0
社会奉仕・ボランティア	度数(人)	143	116	259
	割合(%)	55.2	44.8	100.0
防災減災・防犯	度数(人)	140	115	255
	割合(%)	54.9	45.1	100.0

Q21_B_1 住んでいるのとは別の地域の日本人との、次の活動に、現在参加していますか。

		参加して いる	参加して いない	合計
趣味・娯楽・スポーツ	度数(人)	54	234	288
	割合(%)	18.8	81.3	100.0
社会奉仕・ボランティア	度数(人)	24	264	288
	割合(%)	8.3	91.7	100.0

Q21_B_2 住んでいるのとは別の地域の日本人との、次の活動に、今後、参加したいですか。

		参加した い	参加した くない	合計
趣味・娯楽・スポーツ	度数(人)	107	148	255
	割合(%)	42.0	58.0	100.0
社会奉仕・ボランティア	度数(人)	107	151	258
	割合(%)	41.5	58.5	100.0

人との関わり・交流

Q22 日本人とどのくらい交流したいと思いますか。

	度数(人)	割合
困ったときに相談できる程度	142	45.4%
家を行き来する程度	65	20.8%
あいさつする程度	105	33.5%
交流したいと思わない	1	0.3%
合計	313	100.0%

Q23.1 あなたには、松本で、次のような付き合いをする外国人(自分と同じ国の人を含む)が、何人くらいいますか。

		誰もいない	1~5人	6~10人	11~20人	21~50人	51人以上	合計
挨拶しあう程度の人	度数(人)	23	74	81	54	41	21	294
	割合(%)	7.8%	25.2%	27.6%	18.4%	13.9%	7.1%	100.0%
家を行き来しあう人	度数(人)	62	162	49	17	7	1	298
	割合(%)	20.8%	54.4%	16.4%	5.7%	2.3%	0.3%	100.0%
困ったことを相談しあう人	度数(人)	65	192	33	9	0	1	300
	割合(%)	21.7%	64.0%	11.0%	3.0%	0.0%	0.3%	100.0%

Q23.2 あなたには、松本で、次のような付き合いをする日本人が、何人くらいいますか。

		誰もいない	1~5人	6~10人	11~20人	21~50人	51人以上	合計
挨拶しあう程度の人	度数(人)	11	59	78	59	62	21	290
	割合(%)	3.8%	20.3%	26.9%	20.3%	21.4%	7.2%	100.0%
家を行き来しあう人	度数(人)	106	150	22	6	1	0	285
	割合(%)	37.2%	52.6%	7.7%	2.1%	0.4%	0.0%	100.0%
困ったことを相談しあう人	度数(人)	92	183	26	9	0	1	311
	割合(%)	29.6%	58.8%	8.4%	2.9%	0.3%	0.3%	100.0%

Q24 松本市とその周辺で暮らす日本人住民と、以下のような関わりがありますか。(複数回答)

	度数(人)	割合
家族・親戚	120	36.5%
職場・取引先の従業員	169	51.4%
学校のクラスメイト	42	12.8%
よく行く店の従業員	62	18.8%
あいさつ程度の付き合いの人	161	48.9%
飲食を誘い合う付き合いの人	93	28.3%
家を行き来する付き合いの人	91	27.7%
町内会など地域活動にともに参加する人	62	18.8%
子ども・孫の学校・保育園などのクラスメイト	49	14.9%
子ども・孫の保護者との交流	41	12.5%
その他	7	2.1%
日本人住民と関わりはない	29	8.8%
回答数	329	

その他の内容

その他の内容	度数(人)
学校の先生	1
先生	1
子どものサッカーチームの保護者。松本山雅サポーター後援会	1
持ちの講座の受講者 スポーツ仲間	1

Q25 あなたには、松本で、自分と同じ国の人同士が集まり、情報交換できる場所・機会がありますか。

	度数(人)	割合
ある	173	52.7%
ないので、必要だと思う	28	8.5%
ないので、どちらかといえば必要だと思う	34	10.4%
ないが、どちらかといえば必要だと思わない	35	10.7%
ないが、必要でもない	58	17.7%
合計	328	100.0%

Q26 松本に住んでから、日本人との間で次のトラブルを、経験しましたか。(複数回答)

	度数(人)	割合
駐車・駐輪ルール	20	6.1%
ゴミ出し	10	3.0%
騒音	21	6.4%
その他	13	4.0%
トラブルはなかった	277	84.5%
回答数	328	

その他の内容

その他の内容	度数(人)
タイヤが盗まれた	1
となりの家人から、初めは家を作った会社にイヤガラセのクレーム電話をされていたのが数年後我が家へ。近年当人の死亡後ほとんどなくなりましたが、そのイヤガラセがきっかけになり地域への親近感まで無くし精神的にもストレスを感じひきこもり、人間不信になり周囲の日本の？	1
はっきりした答えをしてくれないために判断に苦しむときがあった。	1
運転で煽られたことがある	1
学生時代 先生に同級生にいじめられた	1
言語→外国人だからと言って少し色眼鏡で話す姿、少し無視する姿は、これからの国際化時代に向かっている時代に松本市で少し改善しなければならぬ点だと考える。お互い尊重する姿が必要だ。	1
私が仕事途中で留守の間に大家さんが勝手に部屋に入ってた。	1
車運転交通ルールを守らないので注意した。店の看板を壊された。	1
習慣の違い	1
生活習慣やルールがよく分からない、日本語が分からない	1
店の責任逃れ	1

Q27【日本人とトラブルを経験した方】そのトラブルは、何が原因だと思いますか。(複数回答)

	度数(人)	割合
日本人があなたの国・地域の生活習慣や文化を理解していなかった	9	20.0%
あなたが日本の生活習慣・文化を理解していなかった	13	28.9%
あなたに日本の生活習慣・文化に関する情報が足りなかった	10	22.2%
お互いに言葉が通じなかった	9	20.0%
お互いにコミュニケーションをとらなかった	11	24.4%
その他	13	28.9%
回答数	45	

その他の内容

その他の内容	度数(人)
ゴミ出すところは町内しかわからず、そのときの町内会からいじめぐらいな関係で、ゴミステーションの情報が手に入らなかった。日本人の夫も困った。	1
ヘイト(私のゴミでもないのに(もえるゴミの袋のままに)韓国語が書いてあるゴミを玄関に置いてあった。)	1
ヘイト(頭からばかにしていた。毛ぎらいしていた。)	1
やかましい隣人と話したくない、放っておいてほしい	1
駅で無料な自転車の駐車場がない	1
私の駐車エリアを占領した。	1
責任を逃れるため	1
相手がお酒に酔っていたせい。	1
日本人がルールを守らなかったから	1
変な人がどこにもいる。相手はまわりの人(日本人も含め)とトラブルがある。	1

Q28 松本で生活していて、外国人であることで、差別的な言動を日本人から受けたと感じることがありますか。

	度数(人)	割合
ある	47	14.7%
ときどきある	84	25.6%
あまりない	88	26.8%
ない	111	33.8%
合計	330	100.0%

Q29 次の考え方について、あなたの考えは、(A)と(B)のどちらに近いですか。

- (A) 外国人住民と日本人住民は、ふだんから交流して、文化や価値観を相互に尊重して生活するのがよい
 (B) 外国人住民と日本人住民は、それぞれ離れて、自分たちの文化や価値観を尊重して生活するのがよい

	度数(人)	割合
(A)に近い	235	73.4%
やや(A)に近い	52	16.3%
どちらともいえない	24	7.5%
やや(B)に近い	5	1.6%
(B)に近い	4	1.3%
合計	320	100.0%

医療

Q30 松本に住んでから、自分や家族が病気やケガで、病院を利用したことがありますか。

	度数(人)	割合
よく利用した	143	42.9%
まあまあ利用した	152	45.6%
利用しなかった(我慢して利用しなかった)	3	0.9%
利用しなかった(必要ないので利用しなかった)	35	10.5%
合計	333	100.0%

Q31 【病院を利用した方】松本で、自分や家族の病気やケガで病院を利用した際、困った経験はありましたか。(複数回答)

	2019年度		2014年度	
	度数(人)	割合	度数(人)	割合
受付・診察・検査・支払いなどの順序・やり方がわからなかった	22	7.6%	27	24.1%
医師による病気・ケガ・治療の説明がわからなかった	45	15.5%	40	35.7%
医師に病状を十分に伝えることができなかった	50	17.2%	45	40.2%
医療費や薬代が高額だった	21	7.2%	31	27.7%
自分の国・地域の文化や信仰上の医療倫理を医師に伝えられなかった	8	2.7%		
その他	4	1.4%	10	8.9%
困ったことはない	189	64.9%		
(2014年度のみ)日本の医療の仕組みがわからなかった			14	12.5%
回答数	291		112	

その他の内容

その他の内容	度数(人)
外国語で話を聞いてくれる人を見つけること	1
言葉が通じない	1
懸念することを関心や共感をもって聞いてもらえない	1

Q32 【病院を利用した方】松本で、自分や家族の病気やケガで病院を利用した際、誰かに通訳してもらった経験はありますか。

	度数(人)	割合
ある	43	14.9%
ときどきある	48	16.6%
あまりない	12	4.2%
ない	112	38.8%
通訳は必要なかった	74	25.6%
合計	289	100.0%

Q33 【病院を利用した方】松本で、自分や家族の病気やケガで病院を利用する際、次の通訳者に、通訳してもらった経験がありますか。また、通訳してもらった経験がある場合、その通訳のサービスは十分なものでしたか。

		十分	どちらか といえば 十分	どちらか といえば 不十分	不十分	通訳して もらった 経験がな い	合計
		病院の医療通訳者	度数(人)	15	19	4	0
	割合(%)	6.7%	8.4%	1.8%	0.0%	83.1%	100.0%
行政の通訳者	度数(人)	12	12	3	2	181	210
	割合(%)	5.7%	5.7%	1.4%	1.0%	86.2%	100.0%
友人・知人・家族	度数(人)	58	31	4	3	146	242
	割合(%)	24.0%	12.8%	1.7%	1.2%	60.3%	100.0%

Q34 【病院を利用した方】松本で、自分や家族の病気やケガで病院を利用する際、通訳を利用したいといますか。それとも、通訳を利用したいと思いませんか。

	度数(人)	割合
利用したいと思う	67	23.4%
どちらかといえば利用したいと思う	51	17.8%
どちらかといえば利用したいと思わない	23	8.0%
利用したいと思わない	145	50.7%
合計	286	100.0%

保険

Q35 現在、日本の公的医療保険(健康保険)に加入していますか。

	度数(人)	割合
職場の健康保険に加入	184	57.3%
国民健康保険に加入	123	38.3%
公的医療保険に未加入	5	1.6%
その他	2	0.6%
わからない	7	2.2%
合計	321	100.0%

Q36 【日本の公的医療保険に未加入の方】日本の公的な医療保険に加入していない理由は何ですか。(複数回答)

	度数(人)	割合
仕組みを知らない	2	28.6%
保険料が高い	1	14.3%
職場が入れてくれない	0	0.0%
民間の医療保険に入っている	2	28.6%
自分の国の医療保険に加入している	1	14.3%
その他	1	14.3%
回答数	7	

Q37 日本の公的年金に加入していますか。

	度数(人)	割合
職場の厚生年金に加入	162	50.3%
国民年金に加入	83	25.8%
公的年金に未加入	47	14.6%
その他	1	0.3%
わからない	29	9.0%
合計	322	100.0%

Q38 【日本の公的年金に未加入の方】日本の公的年金に加入していない理由は何ですか(複数回答)

	度数(人)	割合
仕組みを知らない	13	31.0%
保険料が高い	14	33.3%
職場が入れてくれない	0	0.0%
民間の年金保険に入っている	5	11.9%
自分の国の公的年金・年金保険に加入している	8	19.0%
その他	5	11.9%
回答数	42	

その他の内容

その他の内容	度数(人)
20歳未満であるため	1
学生免除	1
質問が良く理解できない。	1
僧侶だから、加入しません。	1
配ぐう者が高齢のためいつまで日本にいるかわからない。	1

行政サービス

Q39 松本市の政策として、次の取り組みを充実して欲しいと思いますか。それとも、充実して欲しいと思いませんか。(複数回答)

	度数(人)	割合
外国人住民が多く利用する窓口に、外国語で対応できる職員を置く	148	46.3%
松本に転入する外国人に、日本の生活ルールや習慣、文化の違いなどを教える	95	29.7%
外国人住民の代表者が、定期的に行政に対する要望を伝える機会を設ける	67	20.9%
夜間・休日にも利用できる、成人向け日本語教室を開く	79	24.7%
働く外国人に、労働者として保証されている権利について多言語で知らせる	124	38.8%
生活に困っている外国人に、生活保護など福祉制度について多言語で知らせる	122	38.1%
住居に困っている外国人に、公営(県営・市営)住宅について多言語で知らせる	94	29.4%
外国人従業員にも健康保険や雇用保険に加入させるよう、雇い主への指導を強化する	71	22.2%
小中学校で、外国人の子どもに対する日本語指導を行う専門の教員を置く	61	19.1%
学校から保護者への連絡や、保護者による学校への相談を、多言語で行えるようにする	64	20.0%
外国人の子どもに、日本で高校進学ができるように支援する	85	26.6%
一定要件を満たす外国人学校に、市が補助金を支給する	65	20.3%
外国人住民の防災・減災活動への参加を促す	87	27.2%
大きな病院には、多言語の医療通訳を置くことを義務づける	123	38.4%
その他	10	3.1%
どれも必要ない	40	12.5%
回答数	320	

その他の内容

その他の内容	度数(人)
わからない	2
1番必要 支払った国民健康保険を年金に充当する事	1
高い給料、日本語を理解する、良好な健康状態	1
税金情報	1
地方参政権を外国人にも付与して欲しい。	1
日本にいる外国人教師のために大学院卒業のための奨学金の情報を提供して欲しい	1

Q40 【Q39で「どれも必要ない」以外を回答された方】Q39で回答したなかで、とくに充実してほしいと思うものを、最大で3つまでおしえてください。(複数回答)

	度数(人)	割合
外国人住民が多く利用する窓口に、外国語で対応できる職員を置く	96	45.9%
松本に転入する外国人に、日本の生活ルールや習慣、文化の違いなどを教える	46	22.0%
外国人住民の代表者が、定期的に行政に対する要望を伝える機会を設ける	27	12.9%
夜間・休日にも利用できる、成人向け日本語教室を開く	36	17.2%
働く外国人に、労働者として保証されている権利について多言語で知らせる	64	30.6%
生活に困っている外国人に、生活保護など福祉制度について多言語で知らせる	47	22.5%
住居に困っている外国人に、公営(県営・市営)住宅について多言語で知らせる	32	15.3%
外国人従業員にも健康保険や雇用保険に加入させるよう、雇い主への指導を強化する	29	13.9%
小中学校で、外国人の子どもに対する日本語指導を行う専門の教員を置く	19	9.1%
学校から保護者への連絡や、保護者による学校への相談を、多言語で行えるようにする	16	7.7%
外国人の子どもに、日本で高校進学ができるように支援する	38	18.2%
一定要件を満たす外国人学校に、市が補助金を支給する	21	10.0%
外国人住民の防災・減災活動への参加を促す	20	9.6%
大きな病院には、多言語の医療通訳を置くことを義務づける	62	29.7%
その他	3	1.4%
回答数	209	

Q41 松本市には、地震・火山噴火・豪雨・豪雪などの大きな自然災害の際、適切に避難できるように、近所の日本人の協力が得られる制度「災害時等要援護者登録制度」があります。これを利用するには、登録手続きが必要ですが、利用したいと思いますか。それとも、利用したいと思いませんか。

	度数(人)	割合
利用したいと思う	144	44.2%
どちらかといえば利用したい	101	31.0%
どちらかといえば利用したいと思わない	34	10.4%
利用したいと思わない	47	14.4%
合計	326	100.0%

Q42 松本で、地震・火山噴火・豪雨・豪雪などの大きな自然災害が起きたときに、次のことに不安を感じますか。それとも感じませんか。(複数回答)

	2019年度		2014年度	
	度数(人)	割合	度数(人)	割合
どこに避難したらよいかわからない	126	40.9%	68	30.9%
家族や友人との連絡	168	54.5%	141	64.1%
理解できる言語で災害情報を得ること	77	25.0%	30	13.6%
周りの人に自分の考えや要望を適切に伝えること	63	20.5%	14	6.4%
避難所で日本人と共に生活すること	82	26.6%		
その他	5	1.6%		
災害情報をどこから得られるかわからない			40	18.2%
			18	8.2%
回答数	308		220	

その他の内容

その他の内容	度数(人)
学生寮	1
現時点で国籍については知らせてないが知られた時にどう思われるか不安。	1

Q43_1 次の行政のサービス、民間・NPOの活動を知っていますか。

		2019年度			2014年度
		知っている	知らない	合計	知っている
外国語版生活ガイドブック	度数(人)	72	209	281	46
	割合(%)	25.6%	74.4%	100.0%	31.3%
松本市ホームページの外国語情報	度数(人)	58	219	277	30
	割合(%)	20.9%	79.1%	100.0%	20.4%
外国人による生活相談	度数(人)	61	213	274	25
	割合(%)	22.3%	77.7%	100.0%	17.0%
多文化共生プラザ	度数(人)	61	213	274	25
	割合(%)	22.3%	77.7%	100.0%	17.0%
日本語教室	度数(人)	114	165	279	42
	割合(%)	40.9%	59.1%	100.0%	28.6%
乳幼児健診	度数(人)	96	175	271	42
	割合(%)	35.4%	64.6%	100.0%	28.6%
多文化共生ネットワークの活動	度数(人)	31	238	269	18
	割合(%)	11.5%	88.5%	100.0%	12.2%
(2014年度のみ)その他	度数(人)				9
	割合(%)				6.1%

Q43.2 次の行政のサービス、民間・NPOの活動を、今後、利用したいと思いますか。

		利用したいと思う	利用したいと思わない	合計
		度数(人)	170	105
割合(%)	61.8%	38.2%	100.0%	
松本市ホームページの外国語情報	度数(人)	163	107	270
	割合(%)	60.4%	39.6%	100.0%
外国人による生活相談	度数(人)	159	111	270
	割合(%)	58.9%	41.1%	100.0%
多文化共生プラザ	度数(人)	135	126	261
	割合(%)	51.7%	48.3%	100.0%
日本語教室	度数(人)	144	127	271
	割合(%)	53.1%	46.9%	100.0%
乳幼児健診	度数(人)	112	141	253
	割合(%)	44.3%	55.7%	100.0%
多文化共生ネットワークの活動	度数(人)	133	129	262
	割合(%)	50.8%	49.2%	100.0%

Q44 次のことについて、賛成ですか。それとも反対ですか。

		賛成	どちらかといえば賛成	どちらともいえない	どちらかといえば反対	反対	合計
		度数(人)	189	56	57	6	2
割合(%)	61.0%	18.1%	18.4%	1.9%	0.6%	100.0%	
外国人に、住民投票に参加する権利を認めること	度数(人)	148	56	83	10	8	305
	割合(%)	48.5%	18.4%	27.2%	3.3%	2.6%	100.0%
外国人に、地方選挙の選挙権を認めること	度数(人)	140	43	98	13	11	305
	割合(%)	45.9%	14.1%	32.1%	4.3%	3.6%	100.0%
外国人に、地方選挙の被選挙権を認めること	度数(人)	124	42	111	14	14	305
	割合(%)	40.7%	13.8%	36.4%	4.6%	4.6%	100.0%
外国人の日本国籍取得に関する手続きをより簡単にすること	度数(人)	194	53	56	4	6	313
	割合(%)	62.0%	16.9%	17.9%	1.3%	1.9%	100.0%

生活全般

Q45 仕事について、どのような考えをもっていますか。

	度数(人)	割合
自分や家庭生活が犠牲になってもやむをえない	24	7.5%
家庭生活や趣味を生かした生活を優先させたい	60	18.6%
家庭生活と調和をはかるべきだ	192	59.6%
なんともいえない	46	14.3%
合計	322	100.0%

Q46 現在、全体としてみて、幸せですか。それとも、幸せではありませんか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸せ」を0点としたら、0～10の範囲であなたはどれにあたりますか。

	度数(人)	割合
0	2	0.6%
1	5	1.6%
2	4	1.2%
3	10	3.1%
4	6	1.9%
5	51	15.9%
6	30	9.3%
7	51	15.9%
8	67	20.9%
9	33	10.3%
10	62	19.3%
合計	321	100.0%

Q47 あなたの住まいは、次のどれにあたりますか。

	度数(人)	割合
持ち家・一戸建て(住宅ローンなし)	55	17.4%
持ち家・一戸建て(住宅ローンあり)	58	18.3%
持ち家・集合住宅(住宅ローンなし)	10	3.2%
持ち家・集合住宅(住宅ローンあり)	13	4.1%
民間賃貸・一戸建て	25	7.9%
民間賃貸・集合住宅	79	24.9%
公営賃貸・一戸建て(県営・市営など)	5	1.6%
公営賃貸・集合住宅(県営・市営など)	35	11.0%
社員寮・社宅(借り上げを含む)	34	10.7%
その他	3	0.9%
合計	317	100.0%

その他の内容

その他の内容	度数(人)
間借り	1

Q48 現在、結婚していますか。

	度数(人)	割合
未婚	80	24.3%
既婚(配偶者は日本国籍)	102	31.0%
既婚(配偶者は自分と同じ国籍)	104	31.6%
既婚(配偶者は日本国籍でも自分と同じ国籍でもない)	7	2.1%
離婚・死別	36	10.9%
合計	329	100.0%

Q49 現在、あなたが同居している人は何人いますか。あなたを含めてお答えください。1人で住んでいる方は「1」人とお答えください。また、社員・学生寮などに住んでいる方も「1」人とお答えください。

	度数(人)	割合
1人	59	18.1%
2人	106	32.5%
3人	58	17.8%
4人	62	19.0%
5人以上	41	12.6%
合計	326	100.0%

Q50 【2人以上で住んでいる方】同居している人は、次のどれにあたりますか。(複数回答)

	度数(人)	割合
配偶者	189	72.7%
自分の子ども	126	48.5%
孫	7	2.7%
自分の親	23	8.8%
配偶者の親	24	9.2%
自分の兄弟姉妹	15	5.8%
配偶者の兄弟姉妹	2	0.8%
自分の祖父母	2	0.8%
その他の親族(いとこなど)	3	1.2%
友人・恋人	18	6.9%
その他	9	3.5%
回答数	260	

その他の内容

その他の内容	度数(人)
同僚	4
同僚、友達	1
同僚(僧侶)	1

Q51 【2人以上で住んでいる方】75歳以上の人と同居していますか。

	度数(人)	割合
はい	31	12.5%
いいえ	217	87.5%
合計	248	100.0%

Q52 【75歳以上の人と同居している方】現在、同居している75歳以上の人介護で、困っていますか。また、困っていることがあれば、具体的におしえてください。

	度数(人)	割合
困っている	1	3.1%
ときどき困っている	9	28.1%
あまり困っていない	6	18.8%
困っていない	16	50.0%
合計	32	100.0%

具体的に

	度数(人)
ストレスが溜まる	1
ぼけてきていて異常な行動がある。	1
生活と文化の差異	1

Q53_1 あなたには、子どもは何人いますか。子どもがいない方は「0」人とお答えください。

	度数(人)	割合
1人	81	44.0%
2人	68	37.0%
3人	25	13.6%
4人	8	4.3%
5人以上	2	1.1%
合計	184	100.0%

Q53_2 あなたには、子どもは何人いますか。子どもがいる方は、一番下の子どもの年齢を右側の欄に記入してください。

	度数(人)	割合
1～5歳	36	22.6%
6～14歳	52	32.7%
15～21歳	24	15.1%
22歳以上	47	29.6%
合計	159	100.0%

Q54 【子どものいる方】あなたには、小学校入学前の子ども(2013年4月2日～2019年10月生まれ)はいますか。

	度数(人)	割合
1人いる	38	23.3%
2人以上いる	14	8.6%
いない	111	68.1%
合計	163	100.0%

Q55 【小学校入学前の子どものいる方】その子(たち)は、次の保育サービスを利用していますか。(複数回答)

	度数(人)	割合
保育園・幼稚園・こども園	34	66.7%
託児所	4	7.8%
外国人向け学校の幼稚園	2	3.9%
ファミリーサポートセンター	1	2.0%
保育サービスは利用していない	11	21.6%
回答数	51	

Q56 【子どものいる方】あなたには、小・中学校に就学する年齢の子ども(2004年4月2日～2013年4月1日生まれ)はいますか。

	度数(人)	割合
1人いる	47	32.4%
2人以上いる	17	11.7%
いない	81	55.9%
合計	145	100.0%

Q57 【小・中学校に就学する年齢の子どものいる方】その子(たち)は、学校に通っていますか。(複数回答)

	度数(人)	割合
小学校に通っている	50	78.1%
中学校に通っている	15	23.4%
外国人向け学校(ブラジル人学校・朝鮮学校など)に通っている	2	3.1%
外国人向け学校(ブラジル人学校・朝鮮学校など)に在籍しているが、通っていない	1	1.6%
その他	4	6.3%
回答数	64	

具体的に

	度数(人)
ISN(International School of Nagano)	1
イギリスに留学中	1
トラブル(友人関係)でクラスに入れず、勉強ができないじょうたい。小学生。	1
子供は今中国にいる。	1

Q58 【小・中学校に就学する年齢の子どものいる方】その子(たち)が在籍している学校について、次のなかで、困っていることはありますか。(複数回答)

	度数(人)	割合
日本の教育の仕組みがわからない	7	11.7%
日本語がじゅうぶんにできない	6	10.0%
学校からの連絡がわからない	9	15.0%
仲間はずれにされたり、いじめられたりする	5	8.3%
給食の食事になじめない	1	1.7%
外国人・民族差別	5	8.3%
母国語ができなくなってしまう	6	10.0%
卒業後の進学	7	11.7%
授業がわからない	3	5.0%
日本の習慣がわからない	4	6.7%
友だちができない	2	3.3%
親同士の交流ができない	5	8.3%
困っていることはない	35	58.3%
回答数	60	

Q59 【小・中学校に就学する年齢の子どものいる方】その子(たち)が、中学校を卒業した後の進路について、あなたは、どのように考えていますか。

	度数(人)	割合
中学校卒業後に就職	2	3.4%
高校に進学・卒業後に就職	2	3.4%
高校に進学・卒業後に専門学校進学	7	11.9%
高校に進学・卒業後に大学進学	44	74.6%
その他	4	6.8%
合計	59	100.0%

具体的に

その他の内容	度数(人)
まだかんがえている	1
まだわからない。	1
まだ決まっていない	2

Q60 【子どものいる方】あなたには、1997年4月2日～2004年4月1日生まれの子どもはいますか。

	度数(人)	割合
1人いる	20	15.3%
2人以上いる	9	6.9%
いない	102	77.9%
合計	131	100.0%

Q61 【1997年4月2日～2004年4月1日生まれ子どものいる方】その子(たち)は、現在、学校に通っていますか。

	度数(人)	割合
高校に通っている(海外留学中を含む)	10	38.5%
高校に在籍しているが、通っていない	1	3.8%
専門学校に通っている(高校卒業後)⇒Q63	3	11.5%
大学に通っている(海外留学中を含む)	5	19.2%
その他	1	3.8%
学校には通っていない(高校・大学中退を含む)	6	23.1%
合計	26	100.0%

Q62 【1997年4月2日～2004年4月1日生まれの、学校に通っていない子どものいる方】その子(たち)は、現在、何をしていますか。

	度数(人)	割合
派遣・契約・請負の仕事をしている	1	20.0%
正規雇用の仕事をしている	2	40.0%
無職	2	40.0%
合計	5	100.0%

Q63 【子どものいる方】あなたには、中学校卒業前の子ども(2004年4月2日～2019年10月生まれ)はいますか。

	度数(人)	割合
1人いる	39	33.6%
2人以上いる	28	24.1%
いない	49	42.2%
合計	116	100.0%

Q64 【中学校卒業前の子どものいる方】あなたは、現在、子育てで困っていることはありますか。(複数回答)

	2019年度		2014年度	
	度数(人)	割合	度数(人)	割合
日本での子育ての方法や考え方がわからない	4	6.5%	11	9.0%
予防接種、検診などの手続きがわからない	1	1.6%	2	1.6%
子育ての情報が入らない	3	4.8%	7	5.7%
子育てについて誰に相談していいのかわからない	4	6.5%	4	3.3%
子育てについて相談する場所がない	2	3.2%		
工作中、子どもを預ける場所がない	7	11.3%	6	4.9%
子どもを遊ばせる場所がわからない	3	4.8%	3	2.5%
子育てをしている親同士の交流機会が少ない	9	14.5%	8	6.6%
日本人の配偶者・祖父母と子育て方針が食い違う	2	3.2%	6	4.9%
子どもの日本語の発達	11	17.7%	10	8.2%
子どもの母国語の習得	23	37.1%	20	16.4%
その他	5	8.1%		
困っていることはない	27	43.5%	45	36.9%
回答数	62		122	

具体的に

その他の内容	度数(人)
雨の日に遊ばせる場所がない。交通手段がたりない。	1
高校受験	1
高校受験の仕組がわからない。一人親のためお金の心配。	1
長野全体的に教育のレベルが低下したことを心配	1
私は双子の子供がフィリピンにいます。	1

注1) 2014年度は15歳以下の子どもを持つ親の回答のみを集計対象としている。

Q65 あなたの仕事は、大きくわけて次のどれにあたりますか。

	度数(人)	割合
専業主婦・主夫(パートや内職、家族従業をしていない方)	33	10.4%
学生(アルバイトをしている方を含む)	28	8.9%
無職(専業主婦・主夫や学生以外の方)	20	6.3%
臨時雇用、パート、アルバイト	61	19.3%
派遣社員	18	5.7%
契約社員・請負・委託業務	43	13.6%
正規雇用されている一般社員・一般職員(公務員、教員を含む)	70	22.2%
自営業主または家族従業者	20	6.3%
経営者、会社・団体役員	11	3.5%
その他	12	3.8%
合計	316	100.0%

具体的に

その他の内容	度数(人)
ネクスト 会社 障害者	1
技能実習生	4
農業における技能実習生	1
信大の研究者	1
僧侶	1
いい仕事	1
夜の仕事	1

Q66 【Q65で「専業主婦・主夫」「学生」「無職」以外に回答された方】あなたの職業は、大きくわけて次のどれにあたりますか

	度数(人)	割合
事務的職業(総務・営業・人事・経理などの事務一般)	6	4.3%
販売的職業(小売業、卸し、不動産仲介、保険外交、旅行ガイドなども含む)	7	5.0%
技能工・生産工程に関わる職業(工員、建設作業員、大工、自動車整備など)	48	34.0%
専門・技術的職業(医師・看護師・弁護士・教師・保育士・税理士・技術者など)	34	24.1%
管理的職業(企業・官公庁における課長職以上、議員や経営者を含む)	3	2.1%
農林的職業(漁業を含む。ただし、第二種兼業や農水産物加工は含まない)	3	2.1%
サービスの職業(理容師、美容師、コック、バーテンダーなど)	29	20.6%
その他	11	7.8%
合計	141	100.0%

具体的に

その他の内容	度数(人)
サービス スタッフ	1
会社員	2
技能実習生	1
僧侶	1

Q67 あなたが最後に在籍した学校(中退も含む)は、次のどれにあたりますか。現在、学生の方は、在籍中の学校について教えてください。

	度数(人)	割合
小学校	7	2.3%
中学校	32	10.6%
高校	80	26.4%
専門学校(高校卒業後)	45	14.9%
短大・高専	25	8.3%
大学	74	24.4%
大学院	36	11.9%
その他	4	1.3%
合計	303	100.0%

Q68_1 昨年(2018年1月～2018年12月)の収入は、税込みで次のどれに近いですか(臨時収入、副収入を含む)。あなた自身の収入について、それぞれあてはまる番号を記入してください。

	度数(人)	割合
収入なし	62	21.3%
1円以上100万円未満	73	25.1%
100万円以上200万円未満	70	24.1%
200万円以上300万円未満	37	12.7%
300万円以上400万円未満	22	7.6%
400万円以上500万円未満	13	4.5%
500万円以上600万円未満	4	1.4%
600万円以上700万円未満	4	1.4%
700万円以上800万円未満	1	0.3%
800万円以上1000万円未満	3	1.0%
1000万円以上1200万円未満	1	0.3%
1200万円以上	1	0.3%
合計	291	100.0%

Q68_2 昨年(2018年1月～2018年12月)の収入は、税込みで次のどれに近いですか(臨時収入、副収入を含む)。同居している家族全体の収入について、それぞれあてはまる番号を記入してください。

	度数(人)	割合
収入なし	14	5.7%
1円以上100万円未満	19	7.7%
100万円以上200万円未満	26	10.6%
200万円以上300万円未満	38	15.4%
300万円以上400万円未満	42	17.1%
400万円以上500万円未満	19	7.7%
500万円以上600万円未満	30	12.2%
600万円以上700万円未満	16	6.5%
700万円以上800万円未満	11	4.5%
800万円以上1000万円未満	16	6.5%
1000万円以上1200万円未満	9	3.7%
1200万円以上	6	2.4%
合計	246	100.0%

外国籍住民に対するアンケート調査結果

第3次松本市多文化共生推進プラン資料編

考察

2019年調査の個別分析

2019年調査の結果について、ここでは、日本籍住民調査でも扱う以下の質問項目について、外国籍住民調査との比較検討を行う。なお、日本籍住民調査については市全域のデータを用いた。また、外国籍住民調査については、ここまでの集計とは無回答の処理方法が異なるため、以下の集計と結果が異なる場合がある。ただし、結果の傾向に大きな違いはない。

日本籍住民調査

- Q24 日本人との付き合い…………… 問 10
- Q29 日本人住民との生活環境…………… 問 21
- Q39 外国人住民に対する松本市の充実が必要な政策についての意識…………… 問 18
- Q40 松本市の特に充実が必要な政策…………… 問 19

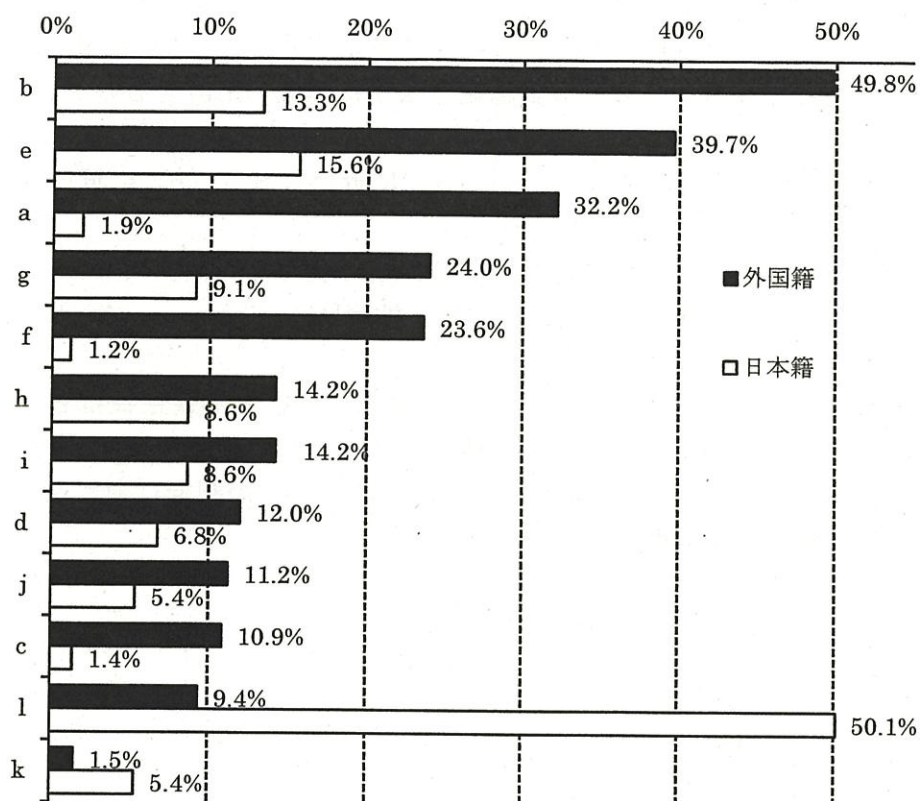
Q24 日本人との付き合い（関わり）

両調査では、松本市とその周辺で暮らす外国人（日本人）住民との関わりの有無に関して、以下の12項目を用いて、「あり」「なし」の2件法でたずねた。

- a 家族・親戚
- b 職場・取引先の従業員
- c 学校のクラスメイト
- d よく行く店の従業員
- e あいさつ程度の付き合いの人
- f 飲食を誘い合う付き合いの人
- g 家を行き来する付き合いの人
- h 町内会など地域活動にともに参加する人
- i 子ども・孫の学校・保育園などのクラスメイト
- j 子ども・孫の保護者との交流
- k その他 具体的に：
- l 日本人住民と関わりはない

両調査の結果を示した次図によると、外国籍で最も割合が大きいのは「b」仕事関係49.8%、「e」あいさつ程度39.7%、「a」家族・親戚32.2%と続く一方、日本籍住民では、「l」（外国人と付き合いなし）50.1%で、半数は外国人と付き合いがない。なお、外国籍の集計では、すでに日本人との付き合いが他の外国籍の人に比べて多く深いことが予想される「韓国・朝鮮籍」を除外して集計したが、「韓国・朝鮮籍」を含めて集計した場合は、割合が数ポイント上昇する結果となる。

以上のことから、外国籍住民の多くが仕事などをおして日本人と付き合い、また、約25%（4人に1人）は飲食を誘い合い（f）、家を行き来する（g）など日本人と関係を深めている一方、日本籍住民は依然として、外国人と付き合う機会が少ないことがうかがえる。



(注) 外国籍では、すでに日本人との付き合いが他の外国籍の人に比べて多いことが予想される「韓国・朝鮮籍」を除外して集計し、日本籍については「市全域」について集計した。無回答は外国籍 3.0%、日本籍 3.7%。

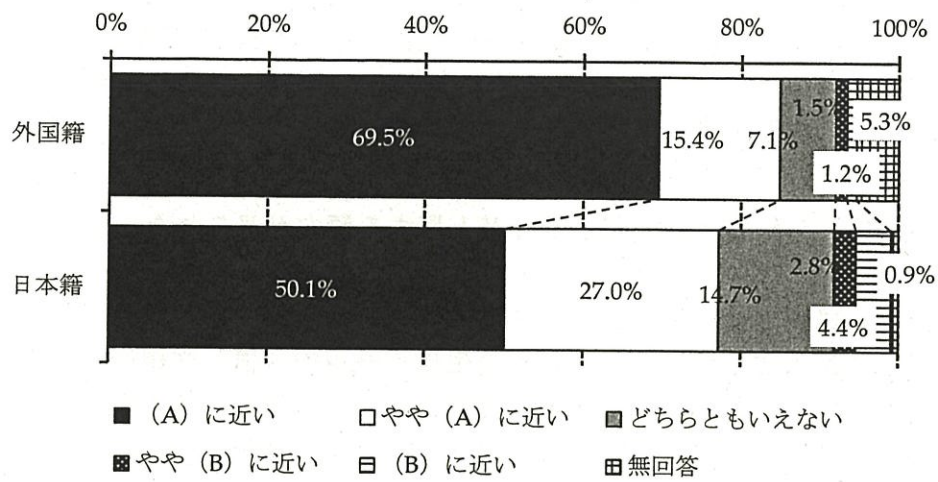
図1 外国人との付き合い（関わり）（外国籍 267 件，日本籍 429 件）

Q29 日本人住民との生活環境

両調査では、外国人住民と日本人住民の生活環境に関して、(A)外国人住民と日本人住民は、ふだんから交流して、文化や価値観を相互に尊重し生活するのがよい、(B)外国人住民と日本人住民は、それぞれ離れて、自分たちの文化や価値観を尊重して生活するのがよい、という2つの考え方を示し、「(A)に近い」～「(B)に近い」の5件法でたずねた。

なお、(A)は多文化志向、(B)は外国人住民との住み分け志向であり、(B)については、ワーディングから民族集団の分離・隔離・排除(ethnic segregation)を意味しないことを付言しておく。

両調査の集計結果を示した次図によると、外国籍住民と日本籍住民はともに住み分け志向よりも多文化志向が強く、とりわけ、外国籍住民は日本籍住民に比べて「(A)に近い」の割合が約20ポイント高く、「どちらともいえない」の割合は逆に約7ポイント低く、多文化志向の傾向がより強いことがうかがえる。



(注) 日本籍については「市全域」について集計した。

図2 外国人住民との生活環境（外国籍 338 件，日本籍 429 件）

Q39 外国人住民に対する松本市の充実が必要な政策についての意識

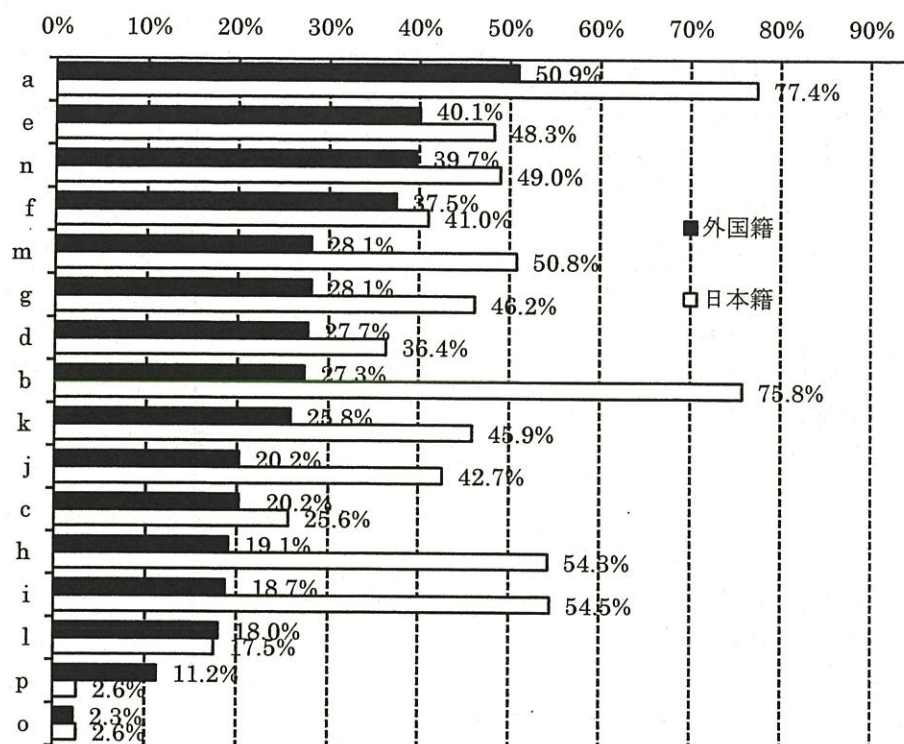
両調査では、外国人住民に対する松本市の政策のうち、充実が必要だと思うものは何かに関して、以下の16項目を用いて、充実する「必要がある」「必要がない」の2件法でたずねた。なお、外国籍の集計では、松本（日本）に長年居住している人が他の外国籍の人に比べて多いことが予想される「韓国・朝鮮籍」を除外して集計したが、「韓国・朝鮮籍」を含めて集計した場合は、若干割合が上昇する傾向が見られた。

- a 外国人住民が多く利用する窓口に、外国語で対応できる職員を置く
- b 松本市に転入する外国人に、日本の生活ルールや習慣、文化の違いなどを教える
- c 外国人住民の代表者が、定期的に行政に対する要望を伝える機会を設ける
- d 夜間・休日にも利用できる、成人向け日本語教室を開く
- e 働く外国人に、労働者として保障されている権利について多言語で知らせる
- f 生活に困っている外国人に、生活保護などの福祉制度について多言語で知らせる
- g 住むところに困っている外国人に、公営（県営・市営）住宅について多言語で知らせる
- h 外国人従業員にも健康保険や雇用保険に加入させるよう、雇い主への指導を強化する
- i 小中学校で、外国人の子どもに対する日本語指導を行う専門の教員を置く
- j 学校から保護者への連絡や、保護者による学校への相談を、多言語で行えるようにする
- k 外国人の子どもに、日本で高校進学ができるように支援する
- l 一定の要件を満たす外国人学校に、市が補助金を支給する
- m 外国人住民の防災・減災活動への参加を促す
- n 大規模な病院には、多言語の医療通訳を置くことを義務づける
- o その他 具体的に：
- p どの政策も充実する必要はない

調査結果を示した次図によると、外国籍では「a」窓口外国語対応職員配置 50.9%、次に、「e」労働者保障・権利多言語周知 40.1%、「n」病院多言語医療通訳配置義務付け 39.7%と続く。他方、日本籍では、「a」77.4%、次に「b」日本の生活習慣・ルール教示 75.8%、「i」小中校日本語指導教員配置 54.5%と続く。

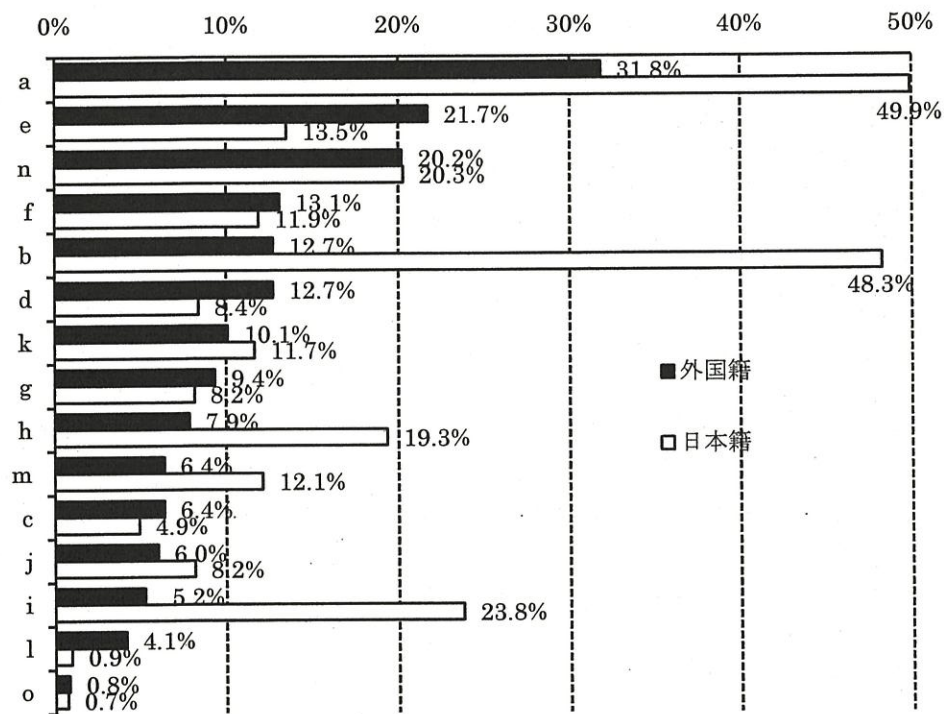
以上のことから、外国籍住民、日本籍住民ともに、多くが市役所窓口の外国語対応に最も必要性を感じている。さらに、外国籍住民は、仕事、病院といった社会生活上の不利益を被らないための政策を重視する一方、日本籍住民は、日本語・日本の生活習慣といった文化面での政策を重視していることが分かる。

こうした結果については、Q39で「p どの政策も充実する必要はない」に回答しなかった（いずれかの政策の充実が必要だと考える）回答者に対し、特に充実が必要な政策を上記の a～o の15項目から、最大3項目まで回答をもとめる Q40 の集計結果でも同様であった（次々図参照）。



(注) 外国人住民に対する松本市の政策について「必要がある」の選択割合。外国籍では、松本（日本）に長年居住している人が他の外国籍の人に比べて多いことが予想される「韓国・朝鮮籍」を除外して集計し、日本籍については「市全域」について集計した。無回答は外国籍 3.8%，市全域 2.3%。

図 3 外国人住民に対する松本市の充実が必要な政策（外国籍 267 件，日本籍 429 件）



(注) 外国人住民に対する松本市の政策について、充実が特に「必要がある」の選択割合。外国籍では、松本（日本）に長年居住している人が他の外国籍の人に比べて多いことが予想される「韓国・朝鮮籍」を除外して集計し、日本籍については「市全域」について集計した。無回答（問18でpの回答者を含む）は外国籍15.0%、市全域7.7%。

図4 松本市の特に必要な政策〔最大3項目選択〕（外国籍267件、日本籍429件）